



New

# ウイルス病、うどんこ病に耐病性をもつズッキーニ!

一代交配 ズッキーニ

## 「オーラム EX」

イー エックス

一代交配 ズッキーニ

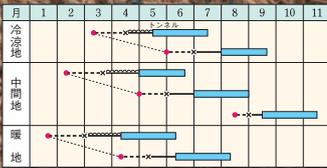
## 「ダイナー EX」

イー エックス

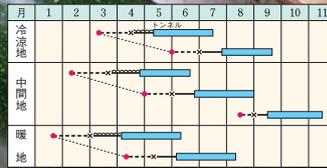
タキイ長野研究農場 松川 祐大



多収で果形が安定しやすい!



早生で多収!



ズッキーニは近年認知度が上がり、人気のある夏野菜のひとつになってきています。ズッキーニを使ったレシピが数多く紹介されるとともに消費形態は多様化し、今後も需要が増加していくと見られます。

しかしながら、生産現場においては、異常気象（ゲリラ豪雨、高温干ばつ、長雨など）や、それに伴う病害の増加など、ズッキーニの栽培を取り巻く環境は厳しくなっています。

今回発表した「ダイナーEX」「オーラムEX」は、ウイルス病耐病性と、うどんこ病耐病性を併せもつため、近年の厳しい栽培条件下でも、栽培が安定しやすい品種です。

また、両品種ともすぐれたスタミナと安定した着果力を備えており、多収が望める特性が魅力です。果形が乱れにくく、果皮の色が濃く、秀品性にもすぐれます。

美しい濃緑色の「ダイナーEX」と色ムラの少ない濃黄色の「オーラムEX」は直売所でも目を引くことでしょう。もちろん、家庭菜園でも作りやすさを実感していただけたと思います。品種特性と栽培ポイント、そして9頁には栽培マニュアルをまとめました。来夏はぜひ「ダイナーEX」と「オーラムEX」で今人気のズッキーニ栽培に挑戦してみてください。

# 「ダイナー EX」「オーラム EX」共通の品種特性

## ①生育後半まで収量が安定

スタミナがあるため栽培後半まで草勢が低下しにくく、着果しやすい特性もあるため終盤まで安定した収量の確保が期待できます。

## ②秀品性にすぐれる

収穫初期から終盤まで果皮色、果形が安定しやすく、曲がり果が発生しにくいいため秀品性にすぐれます。

## ③複合耐病性

うどんこ病とウイルス病の耐病性を持ち、減農薬栽培に対応できます。

※ウイルス病耐病性の詳細については、下記表をご参照ください。

## ④草姿立性で栽培容易

草姿は立性で節間が間延びせず詰まるため、倒伏しにくく、倒伏による収量および果実品質の低下が起きにくい品種です。

## ●一代交配「ダイナー EX」「オーラム EX」の特性比較

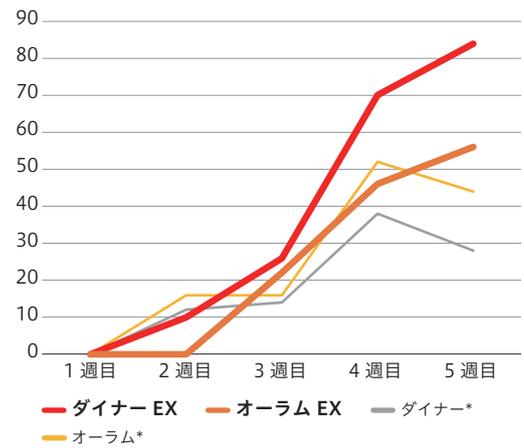
	早生性	多収性	果皮色	果形			耐病性(※)					登熟日数 (交配後日数)
				形状	太さ	長さ	CMV	ZYMV	WMV	PRSV	うどんこ病	
ダイナー EX	○	◎	濃緑	円筒	4 cm	20cm	○	○	○	○	○	4~6
オーラム EX	—	◎	濃黄				—	○	—	—	○	

※耐病性：CMV=キュウリモザイクウイルス、ZYMV=ズッキーニ黄斑モザイクウイルス、WMV=スイカモザイクウイルス、PRSV=パパイヤ輪点ウイルス。

## ●うどんこ病耐病性比較



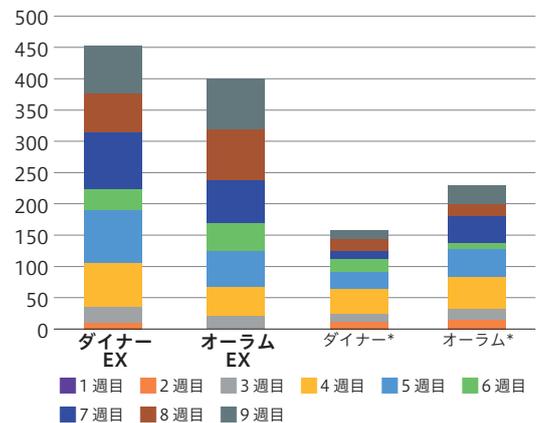
## ●収穫開始から5週目までの収量比較 (本数、n=4、2023年6月14日～8月9日)



「ダイナー EX」は早生性があり、収穫開始から収穫本数が多い。

## ●総収量の品種比較

(本数、n=4、2023年6月14日～8月9日)



「ダイナー EX」「オーラム EX」は総収量が多く、多収性を示す。

「ダイナー EX」「オーラム EX」栽培メモ	
肥料の目安 (10a 当たり)	成分量でチッソ10~15kg、 リン酸15~20kg、カリ10~15kg
定植基準 (株/10a、畝幅、 条間、株間など)	畝幅90cm
	条数 1
	株間80cm
温度管理の目安	定植時期の目安は最低気温 8~10℃、最低地温12℃以上。 一般地の露地栽培では4月下旬ごろ、トンネル栽培では4月上中旬ごろ。
栽培ポイント	本圃の肥沃度や前作の残肥に注意して施肥量を定める。 露地抑制作では上記の半分以下が目安。

\*従来品種の「ダイナー」「オーラム」はEXの販売開始に伴い取扱いを終了しています。